



川西市議会議員

ふくにし 勝

活動報告 第62号

2026年 春号 発行責任者：ふくにし勝後援会 会長 原 龍生

令和8年第1回川西市議会(3月定例会)が2月17日(火)から3月25日(水)まで開催されました。

私は令和7年10月27日(月)の臨時市議会において副議長に選出されたことから、慣例により定例会での一般質問を行えません。そこで令和8年度一般会計予算委員会で質疑・提案・意見を行った項目について報告させていただきます。

川西生まれ! 川西育ち!!

自治体経営の根幹である市税・地方交付税

市税約217.6億円の内、市民税約107.9億円は個人所得の増加と法人税は民間企業の業績向上が続いており、市税全体で令和7年度予算と比較して約10.5億円増収の予算が計上されました。私は日頃より市税は自治体経営の根幹であることから今後の推移を注視しています。

納税義務者数は76,417人と毎年増加傾向ですが、人口が減少し生産年齢人口が減少する状況は変わらないと推察する観点から、今後も個人所得が増加し個人市民税が増加し続けなければ収支のバランスが保てなくなる懸念をしています。

なぜなら歳出は人件費や社会保障費が確実に増加するからです。

また地方交付税は地方自治体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む人にも標準的な行政サービスを提供できるよう財源を保証してくれます。

川西市の地方交付税は109.6億円で令和7年度予算よりも約3.6億円(3.4%)増加しています。市税で標準的な行政サービスを提供できない自治体へは多くの地方交付税が予算化されています。近年は民間企業の業績向上の影響で地方交付税を受け取らない不交付自治体が増えています。

国の予算規模が増えていることから地方交付税の総額は約20兆1,185億円と令和7年度予算よりも約1.2兆円(6.1%)増加しています。

川西市の増加率は国の6.1%よりも3.4%と少ないのですが、地方交付税に依存している自治体が今後増えてくると考え、自治体間における財政力格差が進む危険性をしていると意見をしました。

また個人市民税の年齢区分別納税義務者や納税義務者一人当たり個人市民税収などの詳細を把握する必要があると考えます。



令和8年度予算の概要

川西能勢口駅周辺、まち空間の魅力創造事業

川西能勢口駅周辺において、ペDESTリアンデッキ及び東口エリアの駅まち空間の魅力を高めるための基本構想策定費用として800万円が計上されました。

川西能勢口駅の北側と南側にある2階ペDESTリアンデッキの改修工事が行われます。

私は日頃から粘り強く訴えていることが前に進んでいく手応えを実感しました。

その他にもリニューアルされた2階ペDESTリアンデッキのネーミングライツを導入することや名称を公募することを提案しました。

また川西能勢口東口周辺についても盛り込まれた基本構想を期待しています。

公園トイレの改修、洋式化（ドラゴンランド）

水明台第5公園（水明台4）や萩原台第4公園（萩原台西3）の公園トイレは洋式化されました。

川西能勢口駅周辺から池田市へ向かう猪名川に架かる呉服橋の北側の小戸と南側の小花にはドラゴンランドがあり、どちら側にもトイレが整備されていますが、老朽化が進んでいます。

今の過ごしやすい季節から秋頃にかけては多くの利用者がいます。

私はランニングコースとして利用していますが、特に週末は多くの利用者がいます。

小花側には駐車場整備されており、駐車場収入として323万4千円が計上されています。

その財源を活用して和式トイレから洋式トイレへの改修工事を提言しました。

子どもの笑顔があふれる街、川西!

総合体育館の大規模改修工事に11億4,564万円!

新型コロナワクチンの接種会場となったことにより、リース契約で簡易的にエアコンを設置していましたが、大規模改修工事後は第一体育室や第二体育室を含む施設のエアコンは常設となります。総合体育館の使用は令和8年6月14日までとなり、令和9年3月末まで使用できなくなります。工期が遅れることのないよう意見しました。

利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますがご理解をいただき、令和9年4月のリニューアルオープンを楽しみにしててください。

尚、工事内容の詳細は外壁改修・屋上防水・エレベーター更新・体育室床更新・空調整備・トイレ改修などを予定しています。

体育室床更新が盛り込まれた期待以上の予算となりました。



福西勝 HP

ご意見・ご感想等ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】 ふくにし勝後援会 〒666-0014 川西市小戸 1-6-12-303

Tel&Fax 072-744-2803 携帯 090-4766-2203

プロフィール 昭和54(1979)年7月20日生まれ(46歳)

鶴之荘幼稚園卒園、川西小学校、緑台中学校卒業、大商学園高等学校卒業。

高校卒業後はスノーボードインストラクター、清和台中学校陸上競技部の外部コーチ等、市村浩一郎衆議院議員公設秘書を経て、平成22年川西市議会議員選挙初当選。 現在4期目

所属委員会 副議長、総務生活常任委員会、飛行場対策周辺整備調査特別委員会。